

【傲慢と自信の違い】

皆さんいかがお過ごしですか？真成寺の本堂内には「ころちゃん意見箱」が設置されています。その意見箱なんですけど、おかしな話がありまして、先日「今日は何か意見が寄せられているかな？」なんて期待して箱の中をのぞき込むとなんと「チャリーン」意見が書かれた紙と一緒に百円玉が一枚と一円玉が五枚入っていました・・・これはもしかして意見箱の事を賽銭箱と勘違いされている方がおられるみたいで□(笑)。まあいずれにしてもお寺としては、みんなから寄せられたお考えを是非理解し、その声に全力で応えていく所存で御座いますので今後とも宜しくお願いします。

さて、昨今の社会はものすごい勢いで変化しています。日本の経済規模をみても、この二十年の間に三倍近くまで拡大しました。あらゆるものが短期間で拡大していくなかで、とりわけ情報は量において千倍、スピードにおいて百倍と、驚異的な拡大を遂げました。これにより世の中は劇的な変化を遂げ、人の生き方に大きな影響を及ぼしました。これまで一部の人のしか入手できなかった情報が、誰でも簡単に入手できるようになったことで、さまざまな逆転現象が生じています。

例えば政治の分野では、自分の選挙活動で忙しい候補者よりも、テレビや新聞、雑誌で毎日たくさん情報に接している一般国民の方が、世情に詳しく、政治に対する目も肥えてきています。商売においては、自社製品のみ詳しい自動車のセールスマンよりも、インターネットで世界中から情報を集めている車好きの買い手の方が、よほど自動車の事をよく知っているといた事が、しばしば見受けられるようになりました。この逆転現象はいまでは小学校の先生と児童の間にまで起こっているといえます。

ここで情報が行き渡った世界を、人類はいまだかつて体験した事がありません。これだけ大量に情報が流通すれば、当然その全てに目を通す事は不可能です。時間が足りない、という苛立ちが、社会全体で募ってきている様に思えます。しかし、情報の洪水にどっぷり浸かってしまつては、ものの本質が見えなくなつてしまいます。

このような状況を克服するのは、結局は人と人との生きた心が通つたネットワークです。

人と仲良く心のネットワークを図るためにはまず、

「傲慢と自信の違いを知ることが大事です。」

傲慢な人は他人の言葉に耳を傾けない。

自信のある人は異論、意見を歓迎し、素直に耳を傾けるだけの勇氣を持っている」

この勇氣を持つためにはやはり、信仰心というものが必要不可欠になってきます。信仰心を持つことは何も難しい事ではありません。親を敬い、御先祖様を供養させてもらうことが即ち、最高の信仰心の形でありますから、

心を込めて合掌し「南無妙法蓮華經」とお唱え致しましょうね。

再 拝

副住職 谷川 寛敬